

未知の名曲ピアノコンサート

Vol.1

Camille Stamaty (1811-1870) カミーユ・スタマティ

クラシックの名曲は過去の名演奏家たちによって選ばれ、伝えられてきた最高の作品であるとされています。しかし、この言葉には大きな嘘が隠されています。

実は演奏家が名曲を「選んだ」事実は殆どないのです。一方で忘れられ、知られないままとなった作曲家は価値がないものと考えられてきましたが、これもとんでもない誤りです。私はこうしたクラシック音楽史の実態・闇を40年にわたって探り、およそ1000名の作曲家を調べてきました。

その結果、この世に存在した名曲の9割以上が失われている事実が明らかになってきました。

ヨーロッパの図書館や古書店から掘り出したそれらの名曲を、この度実際に聴いて頂くコンサートが実現しました。

第1回は、ギリシャ系フランス人の作曲家、スタマティを取上げます。

19世紀最大の神童とされたサン＝サーンスを指導したのは彼でした。1835年に行われたスタマティのパリでのデビューコンサートには、ショパンも賛助出演しています。

そうしたスタマティの代表作を披露します。レクチャーを交え、音楽史の秘境を巡る旅に参加してみませんか。
(金澤 攝 2019.7.20)

【プログラム】

SONATE Op.8

ソナタ第1番 へ短調

12 ETUDES PITTORESQUES Op.21 12の絵画的練習曲



Stamaty

8月22日 (木) 19:00開演 (18:30開場)
全席自由¥3,000

8月23日 (金) 14:00開演 (13:30開場)
全席自由¥2,500

「ひのきの森byBMD」ピアノスタジオ2階

〒114-0015 東京都北区中里2-14NACビル

JR山手線 駒込駅 東口(上野方面) 徒歩1分

(東口改札を左に出て直ぐ右折、線路沿いを直進)

ご予約・お問い合わせ 03-5974-7717

をさむ

金澤 攝 Osamu N. Kanazawa 作曲家、ピアニスト、音楽史研究家。

1959年石川県金沢生まれ。3歳から作曲とピアノを始める。15歳で渡仏、パリに学び、多くの知られざる作曲家たちの作品に感銘を受ける。

78年帰国。以来、独学で研鑽を重ね、現在約一千名の音楽家を対象として調査、

演奏を行っている。第7回ラ・ロシェル(メシアン)国際コンクール第2位

(1位なし)、第1回現代音楽コンクール審査委員長(故・園田高弘)奨励賞、

第3回村松賞大賞、金沢市文化活動賞、石川テレビ賞等を受賞。ピティナ

公式Webサイトにて、著作「ピアノ・プロッサム」「音楽における九星」

「演奏とコンクール」を掲載。約140点の自作曲がある。

著書に「失われた音楽」「表紙の音楽史・近代フランス編」

